

平成28年度 第1回奈良市ガバナンス懇話会の意見の概要	
開催日時	平成28年4月25日(月)午後3時30分から午後5時まで
開催場所	奈良市役所中央棟6階 第1研修室
意見等を求める内容等	<ul style="list-style-type: none"> ・ 開発指導課元職員による不祥事について ・ 平成27年度リスクマネジメントの総括について ・ 市税延滞金に係る事件の再発防止の取組のその後について ・ 平成27年度包括外部監査を受けて ・ その他
参加者	出席者 3人 ・ 事務局 5人
開催形態	非公開 理由 市の機関が行う事業に関し意見を求めるものであり、当該事業の性質上公にすることにより当該事業の適正な遂行に支障を及ぼすおそれがあるため(奈良市情報公開条例第7条第6号)
担当課	総務部法務ガバナンス課
意見等の内容の取り纏め	
<p>事務局による概要説明の後、出席者に意見等を求めた。</p> <p>《意見を求めた内容及びそれらに対する意見等》</p> <p>1. 開発指導課元職員による不祥事について</p> <p>市側から、平成27年度に発覚した開発指導課元職員による不祥事とその再発防止策についての報告を行った。</p> <p>出席者からは、次のような意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 徹底した研修等で、表面的な対策ではなく根本的なところから考えること。 ● 規律に反した場合の想像力がより得られるような研修を検討すること。 <p>2. 平成27年度リスクマネジメントの総括について</p> <p>市側から、平成27年度のリスクマネジメントの取組の実施状況と、各課による業務のリスクの洗い出しが低調である旨の課題報告を行った。</p> <p>出席者からは、次のような意見が出た。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● リスクをリスクとして抽出しない場合、その具体的な説明をできるか。 ● 各課の業務特有のリスクについて、何も書いてこないのでは、自分の業務をよくわかってないと思われる。 ● リスクの洗い出しの段階でつまづいているが、早くヒヤリハット事例の収集とフィードバック、そしてまたリスクの洗い出しとそのチェック体制に反映、と 	

いうサイクルを回していくべき。

- リスクというものの考え方について、一方通行の説明では分からない段階に来ている。そろそろ個別のフォローを入れていくべき。
- ガバナンスの構築自体がかなり速度として遅い。一つの年度行事みたいにするのではなく、日々の業務の積み重ねによって変化させていくものだという事を肝に銘じるべき。

3. 市税延滞金に係る事件の再発防止の取組のその後について

市側から、平成 23 年夏に発覚した市税延滞金着服事件の再発防止策の一環として毎年実施している、市税徴収業務に関する内部検査についての報告を行った。

出席者からは、引き続き今の方法で努力してもらうこと、担当課以外の部署による保証が得られるような仕組みにした方がよいということ、等の意見が出た。

4. 平成 27 年度包括外部監査を受けて

平成 27 年度の包括外部監査での指摘事項を受けての市の今後の対応について市側から報告を行った。

出席者からは、確実なところから速やかに、市の姿勢を示せるものを出していくべき等の意見を得た。

5. その他